

H D B - D 2 0

シリアルATAハードディスク用アダプタ

取扱説明書

(有)デンソー

2006.12.20

目次

はじめに	2
製品概要	2
梱包内容の点検	2
第1章 接続手順	4
1.1 HDI-140、200、330での接続手順	4
1.2 HDI-102での接続手順	4
1.3 HDI-109での接続手順	5
第2章 接続例	6
2.1 HDI-140での接続例	6
第3章 注意	6

(有)デンノー 〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-15 吉田ビル202
TEL:03-3493-2876 TEL:03-3493-2954

<http://www.dennou.info>

はじめに

このたびはSATA-HDD（シリアルATAハードディスク）アダプタHDB-D20をお買いあげいただきましてありがとうございます。

HDB-D20を正しくご使用いただくため、この説明書は必ずお読みください。またお気付きの点などございましたら、ご遠慮なく連絡くださるようお願いいたします。

製品概要

HDB-D20は、弊社IDEインターフェースHDD用コピーマシンのSATA-HDD用インターフェース変換アダプタです。HDI-102、109、140、200、330のIDEコネクタに接続して使用します。IDEコネクタにHDB-D20を接続し、HDB-D20からSATA-HDDにケーブルで接続します。

HDB-D20を弊社のコピーマシンに接続するとSATA-HDD用コピーマシンに変身し、LBAモードで最大2T（2000G）バイトまでの機器内蔵用SATA-HDD用に使用できません（通常SATA-HDDは40Gバイト以上のためCHSモードは使用できません）。

コピー速度は、HDI-102接続時1Gバイト当たり100秒、HDI-140、200、330接続時1Gバイト当たり90秒、HDI-109接続時1Gバイト当たり15秒となります（最高速度）。

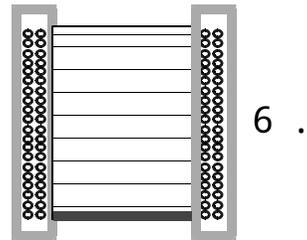
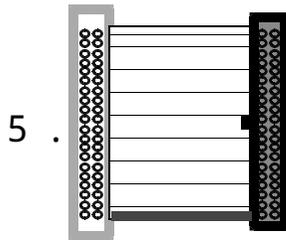
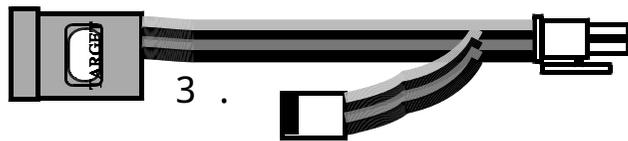
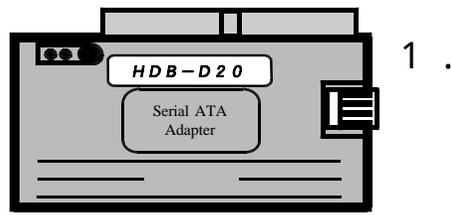
梱包内容の点検

HDB-D20がお手元に届きましたら、輸送上の破損や欠品が無い点検してください。もし破損、欠品等ございましたら、電話連絡後、前ページの住所までご返送ください。

HDB-D20梱包内容

1. HDB-D20本体	-----	1個
2. SATAケーブル	-----	1本
3. SATA電源2又ケーブル	-----	1本
4. 電源コネクタ変換ケーブル	-----	1本
5. 40pinオスメスケーブル	-----	1本
6. 40pinオスオスケーブル	-----	1本
7. 取扱説明書（本書）	-----	1冊

出荷時、3.SATA電源2又ケーブルと4.電源コネクタ変換ケーブルは接続されています。次ページの図では別々に外して描いてあります。



1 . *HDB - D 2 0*本体

内部にIDE S A T A変換I Cが入っています。

2 . S A T Aケーブル

S A T A - H D Dと*HDB - D 2 0*本体をS A T Aインターフェースで接続します。

3 . S A T A電源2又ケーブル

S A T A - H D Dと*HDB - D 2 0*本体に電源を供給します。

4 . 電源コネクタ変換ケーブル

H D IシリーズのIDE電源コネクタとS A T A電源2又ケーブルを接続します。

5 . 4 0 p i nオスメスケーブル

H D I - 1 4 0、2 0 0、3 3 0のIDEコネクタと*HDB - D 2 0*本体を接続します。

6 . 4 0 p i nオスオスケーブル

H D I - 1 0 2のIDEケーブルと*HDB - D 2 0*本体を接続します。

第 1 章 接続手順

1.1 HDI - 140、200、330での接続手順

HDIシリーズのIDEコネクタとIDE電源コネクタからケーブル類を外します。

40pinオスメスケーブルのメス側をHDIシリーズのIDEコネクタに接続します。

40pinオスメスケーブルのオス側にHDB-D20本体の40pinメスコネクタを差し込みます。

電源コネクタ変換ケーブルをHDIシリーズのIDE電源コネクタに接続します。

電源コネクタ変換ケーブルとSATA電源2又ケーブルを接続します。出荷時はすでに接続されているため、この操作は不要です。

SATA電源2又ケーブルの片方(白コネクタ)をHDB-D20本体の電源コネクタに、もう片方(黒コネクタ)をSATA-HDDの電源コネクタに接続します。

SATAケーブルで、HDB-D20本体のSATAコネクタとSATA-HDDのSATAコネクタを接続します。

1.2 HDI - 102での接続手順

HDI-102のIDE電源コネクタからIDE電源ケーブルを外します。

40pinオスオスケーブルの片側をHDI-102のIDEケーブルに接続します。

40pinオスオスケーブルの片側にHDB-D20本体の40pinメスコネクタを差し込みます。

電源コネクタ変換ケーブルをHDI-102のIDE電源コネクタに接続します。

電源コネクタ変換ケーブルとSATA電源2又ケーブルを接続します。出荷時はすでに接続されているため、この操作は不要です。

SATA電源2又ケーブルの片方(白コネクタ)をHDB-D20本体の電源コネクタに、もう片方(黒コネクタ)をSATA-HDDの電源コネクタに接続します。

SATAケーブルで、HDB-D20本体のSATAコネクタとSATA-HDDのSATAコネクタを接続します。

1.3 HDI - 109での接続手順

HDI - 109のIDEコネクタとIDE電源コネクタからケーブル類を外します。

HDI - 109に**HDB - D20**を接続する場合は、**HDB - D20**に付属するケーブルのうち、4、5、6は使用しません。出荷時、3.SATA電源2又ケーブルと4.電源コネクタ変換ケーブルは接続されているため、接続をはずして2本にしてください。

HDB - D20本体の40pinメスコネクタをHDI - 109のIDE40ピンコネクタに差し込みます。

SATA電源2又ケーブルをHDI - 109のIDE電源コネクタに接続します。

SATA電源2又ケーブルの片方(白コネクタ)を**HDB - D20**本体の電源コネクタに、もう片方(黒コネクタ)をSATA-HDDの電源コネクタに接続します。

SATAケーブルで、**HDB - D20**本体のSATAコネクタとSATA-HDDのSATAコネクタを接続します。

第 2 章 接続例

2.1 HDI - 140 での接続例 (ターゲット側のみ)



接続後は通常のHDIシリーズと同じ操作でコピー・比較ができます。

第 3 章 注意

HDDの種類によってはコピーや比較動作が始まっても、マスタHDD用LEDやターゲットHDD用LEDが緑のままとなる(オレンジにならない)可能性があります。この場合でもエラーで止まらず動作していれば問題ありません。

*HDB-D20*本体の電源コネクタ(4pin白コネクタ)にSATA電源2又ケーブルの片方(白コネクタ)を差し込むとき、かたい場合がありますが、しっかり奥まで差し込んで下さい。また、抜く場合はケーブル側コネクタの爪がかからないよう手前に引くようにしてから抜いて下さい。